

P R E S E N T A T I O N

さいたま市環境会議

緑のカーテン 製作記録

はじめに

□ 与野本町児童センター

- 中央区中央区本町東5-17-25
- 親子教室を通じて、子どもや保護者の交流を深め、親子で運動・工作等の体験ができ、その他各種催し物を実施。多数親子サークル紹介。パパ・ママ対象の子育て・育児書などの図書コーナー開設。学童保育を実施。
- 設置運営は、社団法人さいたま市福祉事業団。
- 館長先生の許可をもらい、学童保育前に庭にゴーヤ(プランター2つ、4株)を設置。

□ 児童クラブ「新都心ジュピター」

- 中央区上落合3-1-13
- 庭に庭にゴーヤ(プランター2つ、4株)を設置。
- 苗は、ドイツで購入(一株198円)。

与野本町児童センター(6月14日)

- ゴーヤがなかなか発芽せず、最初が発芽したもの(写真上、右側)と、他の苗で、成長がだいぶ異なる。
- 写真撮影時は晴れていたが、前後の日はあまり天気が良くなく、成長が全体的に遅いかも。



・児童クラブ「新都心ジュピター」(6月14日)

- ドイトで、苗、プランター、土などを購入し設置(予算は3,000円程度)。
- 苗はだいぶ大きくなっていたが、あまり元気がない印象。
- できるだけ早く、添え木をしないと・・・



学童保育「新都心ジュピター」(6月20日)

- 2～3日前に、応急措置的に添え木を立てる。
- それまであまり天気が良くなかったが、それなりに成長した方かもしれない。ただ、“カーテン”には程遠い。
- 子供たちが、いじった形跡があり、それなりに受け入れられているかも。
- “カーテン”に向けて、肥料を与える。
- 本格的な添え木は、二階から紐をたらし網を張るか、地面に2mくらいの棒を立てるかの二案あり。



与野本町児童センター(6月21日)

- 先週に比べ、小さい方は本葉が出てきて、それなりに成長。
- 大きい株は、かなり虫に食われたあとが。ただ、犯人は見つからず。
- 緑のカーテンには程遠い。夏休みには間に合ってほしいのだけど。



学童保育「新都心ジュピター」(6月27日)

- 先週立てた添え木が、バキバキに折られてしまって・・・かなりショック！
- 子供のことから仕方ないかと思いつつ、網の設置については安全性についても考えなければいけないと思った。
- ゴーヤ自体はかなり成長がみられるが、どこに伸びていいのかわからず、こんがらがってしまいかわいそうな感じ。
- とりあえず、弦をほぐして、葉に日が当たるようにする。



与野本町児童センター(6月27日)

- 向かって一番右上の株は、比較的順調に大きくなっていて、花も咲いた。大きくなればよいが・・・。
- 後の三株は、あまり大きくない。夏に間に合うのだろうか？
- そろそろ、弦を這わせるためのネットの用意をしなければ。
- 次の日に、ひさし部分にフックを取り付ける。作業開始直後に大雨になり、センターの先生にご面倒をかけながら、何とか3か所取り付けた。



与野本町児童センター(7月4日)

- 4株ともそれぞれ大きくなり、センターの先生が弦を這わせるための仕掛けを作ってくれていました。・・・すみません。
- 非常にうまくできていたので、撤去はもったいない気がしましたが、思い切って外させていただきました。
- ひさしのフックに引っかけて、網を設置。これで一応、形になった・・・つもり。
- 夏に間に合わせるために、翌日、油粕を施肥した。



学童保育「新都心ジュピター」(7月4日)

- 先生とも相談し、添え木については二階の手すりから網をたらすことに。ただし、作業がすぐにできないため、とりあえず、園芸用ポールを立てて、応急処置。
- わき芽もたくさん出ていて、かなり混乱した状況に。旺盛な成長力に少し驚き。
- 少しわき芽を摘みつつ、添え木に主枝をくくりつけ誘導。
- 花芽もあるが、花は咲いていない。



学童保育「新都心ジュピター」(7月11日)

- 遅きに失した感はあるが、二階のベランダの手すりから、農業用の網を垂らし、適当な長さで切断して、カーテン用の網を設置。
- しかし、あまり作業がうまくゆかず、雑な仕上げに。
- ゴーヤもお互いに絡み合ってしまい、少しかわいそう。でも元気！



与野本町児童センター(7月12日)

- 全体的におとなしい感じはあるが、順調に成長。
- 大分、花も咲き始めるが、はじめの雌花以外に、ゴーヤになりそうな花芽は見当たらない。
- 網の設置がぎりぎり間に合った様子。ジュピターは、“あばしゴーヤ”だが、勢いや弦の育ち方は大分違う。
- もうそろそろ摘心が必要か。今回は見送る。



学童保育「新都心ジュピター」(7月18日)

- 上に伸びてくれる茎もあるが、全体としては絡まっている感は否めない。
- 成長は旺盛。葉もよく茂っていて、花芽もたくさんあるが、花はほとんど咲いていない。雌花も見当たらない。ゴーヤはできるのか？
- 網は本当にお粗末。申し訳ないと思いつつ、一応役割は果たしていそう。来年もできるなら、もっとうまく設置したい！



学童保育「新都心ジュピター」(7月25日)

- 株のそれぞれに棒を立てたが、かなり成長してからだったので、隣の棒に絡まる茎もあり、全体として引っ張り合ってしまい、狭く茂っている感じ。
- 成長力は相変わらず旺盛で、窓を越してしまった弦も。摘心した方が良いが、とりあえず二階まで！型にはめず、のびのびと成長を見守ろう。(下の方の余分な芽は、バシバシ摘心。)
- 花はたくさん咲いているが、雄花ばかり。やっと、雌花候補？を一つ見つけた！



与野本町児童センター(7月25日)

- 都合で、二週間ぶりの観察になってしまったが、あまりの成長にびっくり。なんと、4つもゴーヤの実が大きくなっていた！！
- 全体的にも、緑のカーテンと言って遜色ないものに！
- 館長先生曰く、“適度な雨がよかったのかも”。確かに、梅雨明け後も、順調に雨が降ってましたね。
- 上の方は、思い切って摘心しました。



学童保育「新都心ジュピター」(8月1日)

- 一応、緑のカーテンにはなっているものの、窓全体を覆うものではなく、網のタイミン
グが遅く、張り方もうまくいかなかったことが残念だし、反省点。
- 葉や茎の成長状況は問題なし。むしろ相変わらず勢いが良すぎるほど。二階にまで
届く茎も出てきた。“緑の外壁”になりそう。
- 相変わらず雄花がほとんどだが、雌花(候補)もいくつか見られる。先週見つけた雌
花も、身の部分が少し大きくなってきた。



与野本町児童センター(8月2日)

- 全体的に順調に成長。上の方は、絡み合うほど葉が繁っていた。先週に続き、思い切って摘心した。
- 食べごろのゴーヤが一つ(左写真中央)。先生方の話では、みなさん遠慮して収穫していないとのこと。思い切ってもぎ取り、館長先生に進呈した。
- 一番最初に実ったゴーヤが黄色くなり始めた(中央写真)。来年の種用に、このまま放置しておくことに。



学童保育「新都心ジュピター」(8月8日)

- 全体的に勢いは良い。二階に届く茎も増え“緑の外壁”らしくなってきた。
- 相変わらず花はたくさん咲いているが、雄花ばかり。実はやっとのことで3つばかりを見つけた。
- 最初に見つけた実は、そろそろ食べごろ？ あばしゴーヤは、少し小さめか。



与野本町児童センター(8月8日)

- 全体的にうは順調。先週は小さかったゴーヤが、食べごろになっていた。ただ、数はあまり増えていない様子。
- 先週、黄色くなり始めていたゴーヤは、熟れて腐っていました。中から、種を5つ回収。思ったよりも少ないが、来年の貴重な種です。
- 学童保育の子ども、成長には関心を示してくれているらしい。でも、食べ物としてのゴーヤは嫌いらしい。



学童保育「新都心ジュピター」(8月15日)

- 先週は、天気が良く、雨も少なかったせいか、全体的にしおれ気味だったとのこと。ただ、撮影時は、水をあげた直後らしく、葉は元気。
- 二階に入ることができたので、思い切り摘心。実は、親づるより子づる、子づるより孫づるにつきやすいとの話を聞き、今後に少し期待。



与野本町児童センター(8月16日)

- こちらも、雨が少なく、日差しが強かったせいか、だいぶしおれ気味。児童センターがお盆休みだったことも影響していると思われる。一緒に来た娘と一緒に水やりをしました。周りのプランターにも水のおすそ分け。ただ、蚊の襲撃が激しく、じっくりとは観察できず。
- ゴーヤの実は、だいぶ増えていたみたい。ただ、水不足から、大きいゴーヤはしなしなになっていた。
- ゴーヤは、センターの先生方の食卓は少しだけ賑わしているよう。もっと供給できればいいのだけど。



与野本町児童センター(8月27日)

- 仕事の関係で、長期出張に出てしまい記録が取れず、代わりに小学2年の娘に写真を撮ってもらった。ゴーヤのなり具合は良くわからないが、元気そう。
- ただ、天気が良い日が続いているらしく、日中はしおれ気味？しょうがないですね。
- 学童保育の先生の話では、この時点で13本程度収穫し、食べてもらっているとのこと。以外に豊作か。
- 今にして思えば、もっと早い時期に摘心をしてよかったかも。来年の課題です。



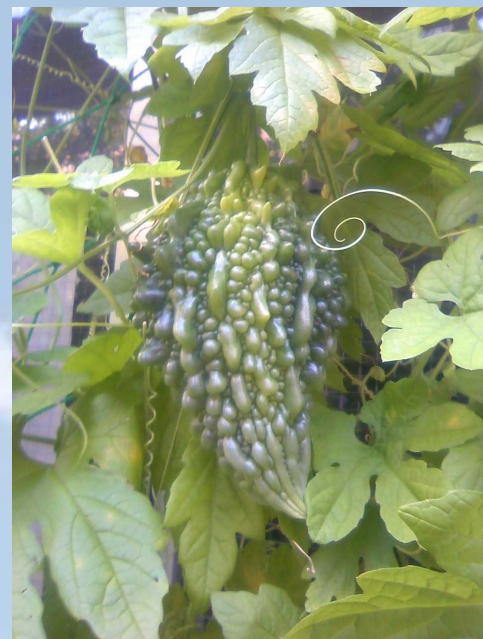
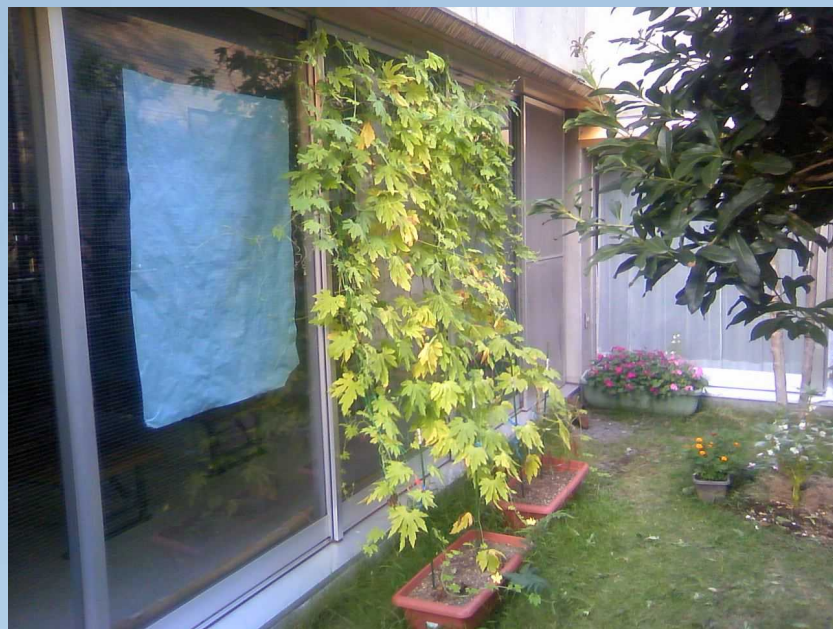
学童保育「新都心ジュピター」(9月1日)

- こちらも、長期出張のため、記録が取れず、だいぶ間が空いてしまいました。前回の写真と比較して、全体はあまり変わっていない様子。
- ただ、良く見ると、実になりそうな(元)雌花が、結構見られた。
- 中には、食べごろのゴーヤも。ここまで大きい実は、こちらでは初めて。少し安心した。それにしても、網の張り方が悔やまれる・・・。



与野本町児童センター(9月5日)

- 4～5個の実が見られ、まだまだ収穫が期待できそうな半面、全体的には勢いがなくなってきた感じ。朝晩は涼しくなってきた、秋の雰囲気が強くなる中で、そろそろ終了かも。
- ゴーヤは、実だけでなく葉も食べられるという話しも聞いたが、結局試せなかったのが残念。これも来年の課題か。



学童保育「新都心ジュピター」(9月5日)

- あまり写真ではわからないかもしれませんが、いくつか小さい実があります。
- こちらも、全体的に秋の雰囲気が見えてきました。
- 追肥もしていただいていたようで、網の張り方を除けば、上々かと。



与野本町児童センター(9月19日)

- 先週末は、CO2をたくさん出しながら、京都まで旅行に。そのため、記録が一週間飛んでしまった。
- 全体的には、だいぶ秋らしく、さびしくなってきた。しかし、まだまだ実が付いていて、撤収するにはもったいない気も。もう少し様子を見ることに。できれば、種を収穫できれば。



学童保育「新都心ジュピター」(9月19日)

- こちらは、葉がまだ茂っている感じですが、秋の気配はだいぶ濃くなっています。
- 食べごろの実が一つ。こちらは少し小さめの実になる種類(あばしゴーヤ)なので、こんなものかと。他にも小さい実が見えます。
- もちろん食べてもらってもいいが、種を回収したい気もする。



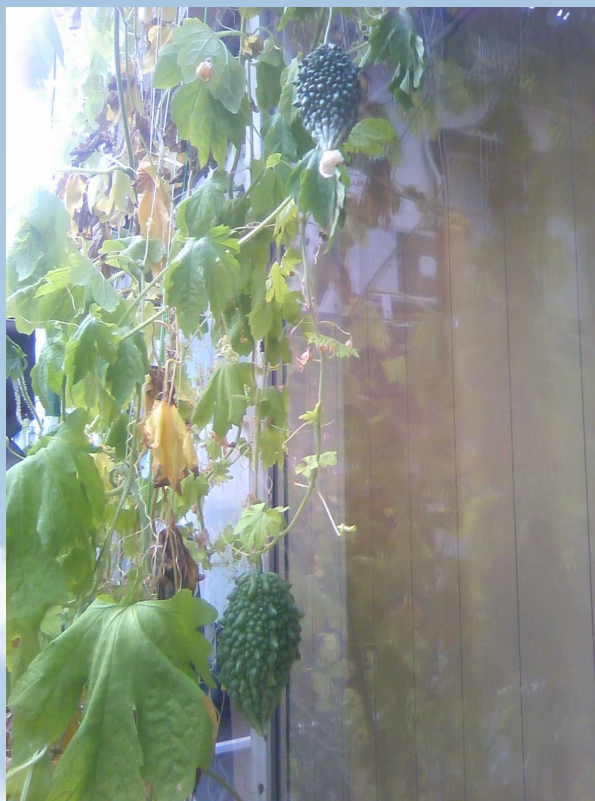
与野本町児童センター(9月27日)

- もう終わりでしょう！ただ、最後にちょっとしたサプライズ。見事に鮮やかな黄色になったゴーヤを見ることができました。また、最近熟して割れたゴーヤも発見。種を回収しました。ただ、成熟していない種も大分ありました。
- 割れたゴーヤの中には、真っ赤な皮(?)にくるまれた種が。いずれにしても、南国のものらしい鮮やかな色！
- 来週、撤収します。



学童保育「新都心ジュピター」(9月27日)

- こちらも大分寂しくなってきた。ただ、まだ実がついていて、最後になってから気合が入ってきた感じ。
- 来週の状況にもよるが、基本的には撤収の予定。もっとも、実がたくさん付いていれば挫折しそうな気もするが・・・。



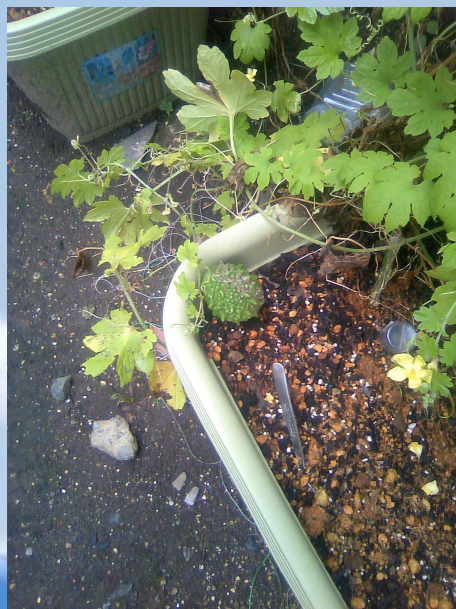
与野本町児童センター(10月3日)

- 撤収前の最後の記録。大分寂しいですが、小さい実が7～8個もありました。少しかわいそうな気もしましたが、きりもないし、成長も鈍ってきたので思い切りました。
- はじけた実も2つ。先週のきれいな実も、割れて腐っていた。種はだいぶ成熟していて、かなり収穫できました。
- 先生の話によれば子供達には、“緑のカーテン”よりも、ゴーヤに楽しんでもらえた様子。もちろんそれも狙いだったので、“大収穫”かな。来年につなげたいところ。



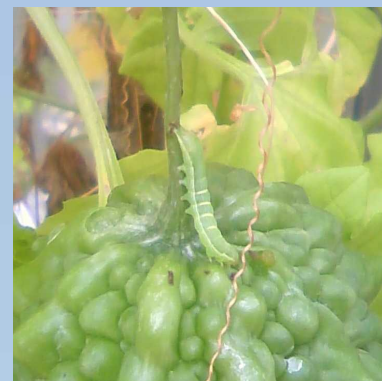
学童保育「新都心ジュピター」(10月3日)①

- こちらも撤収。ちょうど先生がいらっしゃったので、スムーズに撤収できた。ありがとうございました。
- 小さいけれど食べられそうな実が3つ。家に持って帰り、炒めて食べました。なお、実は小さいけれど、種が5つとれた！あばしゴーヤが受け継げます！
- ゴーヤやプランター周辺に結構いろいろな生き物がいて、少し感動！次のページにまとめます。
- 苦労した網も、外すこと自体は簡単だった。ただ、ゴーヤから話すのは大変。蚊に大分刺された。



学童保育「新都心ジュピター」(10月3日)②

- 当初は、生き物について記録することを思いつかず撮影していなかったけど、7～8月によくいたのがヒメカメノコテントウ。初めは、テントウムシの仲間とさえ認識しなかったが、子供の図鑑で調べて特定。アブラムシを食べてくれるいいやつだと気がつきました！(写真は「小学館の図鑑NEO昆虫」より引用)
- 右の青虫は、チョウの幼虫かと思ったけど、やはりシャクトリムシか。家のプランターにもいるけど、さよなら・・・。
- 左下は、プランターの下の木くずの下にいました。もしかしてクワガタ関係か!?. たぶん、普通の甲虫だと思うけど・・・。
- おなじく、プランターの下に、3cmくらいのナメクジが。これまで見たナメクジの中でも、かなり大きい方！



緑のカーテンを終えて

- それぞれの施設の先生方にご協力を頂き、とても有意義な取組みができました。この場を借りて、御礼申し上げます。
- 先生方に、“**ゴーヤの吉澤です**”と言うとわかって頂けるようになり、うれしいとともに、緑のカーテンや温暖化防止の普及に少しは貢献できたのではと、勝手に自負してます。
- **ゴーヤは苦手**という子どもが多いかと思いましたが、**結構楽しんでもらえた様子**。これをきっかけに、環境にもっと関心を持ってもらえるような活動につなげたい。
- ゴーヤの緑のカーテンは、温暖化防止や自然に触れあう“**入り口**”としては、とてもいいが、“**さいたま市らしい緑のカーテン**”に向けては、違う植物がよいかも(聞いたところではアケビ?)。
- プランターでも、**結構生き物が集まってくる**。これもからめて、子供たちにアピールできればよかったかも。次回の課題。
- 機材については、DIYショップで、かなり検討しました。**次回は、もう少し上手に対応したい**。特に、ジュピターは、もう少しキレイにできれば良かったです。ただ、少しずつ、ノウハウはたまったような気がする。
- 記録を取る時は、常に**蚊との戦い**でした。手ごわかった。
- 来年も、できれば！よろしくお願いします。

(2009. 10. 3)